

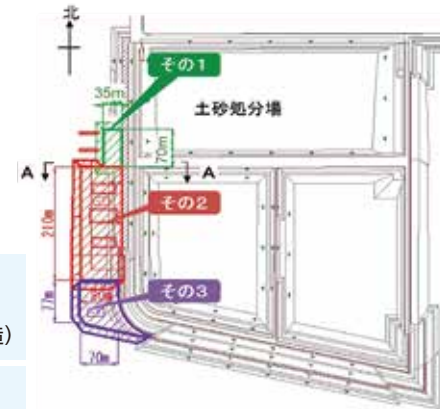
# カルシア改質土 施工事例

施工事例

5

浅場造成用材としての適用事例 姫路市網干地区浅場実験区造成

1. 目的	姫路市網干海域におけるカルシア改質土による漁場造成
2. 発注者	新日鐵住金(株)
3. 施工場所	兵庫県姫路市姫路港
4. 施工時期	平成 27 年 7 月～平成 30 年 9 月 (その1～その3 工事実施)
5. 施工数量	カルシア改質土 99,800m <sup>2</sup> 、スラグ人工石 34,000m <sup>2</sup>
6. 配合・材料	カルシア改質材混合割合：容積混合率 30% 浚渫土：姫路港広畑航路浚渫土 カルシア改質材：粒径0-25mm(新日鐵住金(株) 広畑製鉄所製造)
7. 設計基準強度	$q_{uck28}=28\text{kN/m}^2$ (現場強度)、現場/室内強度比=0.5、不良率25%
8. 施工方法	グラブ浚渫・バックホウ混合(岸壁混合)・グラブ投入



平面図

■ 原料土の物理特性

(3 工事の事前混合試験時の平均値)

土粒子密度 (g/cm <sup>3</sup> )	含水比 (%)	液性限界 (%)	塑性指数	細粒分含有率 (%)	強熱減量 IL (%)
2.63	255	142	94	98.6	11.8

■ カルシア改質材

(3 工事平均値)

表乾密度 (g/cm <sup>3</sup> )	f-CaO (%)
2.63	3.8

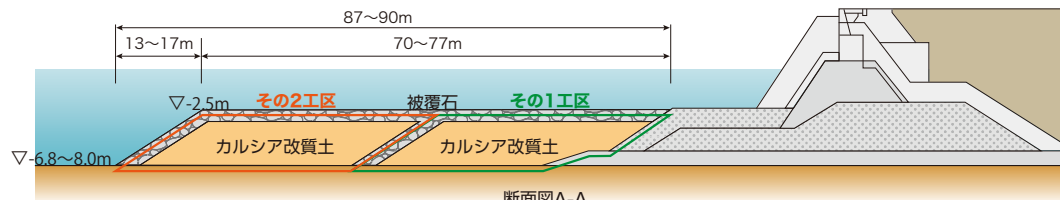
■ カルシア改質材の一軸圧縮強さ、フロー値

(3 工事平均、28 日後室内強度、N=74)

平均一軸圧縮強さ (kN/m <sup>2</sup> )	変動係数	不良率 (%)	フロー値 (cm)
114	0.31	2.7	8.8



浅場へのワカメの繁茂



断面図A-A